

特定のドメスティック・バイオレンス、デート DV、性的暴行、またはストーカー行為の被害者のための緊急移転要請

米国土務省 行政管理局承認番号：2577-0286
失効日：2017/06/30

フォームの目的：あなたがドメスティック・バイオレンス、デート DV、性的暴行、ストーカー行為の被害者であって、緊急移転を求めている場合、あなたはこのフォームを使用して緊急移転を要請し、あなたが女性に対する暴力防止法（VAWA）による緊急移転の必須要件を満たしていると宣言できます。VAWA の名称には「女性」という言葉が使われていますが、VAWA の権利と保護は全てのドメスティック・バイオレンス、デート DV、性的暴行、ストーカー行為の被害者に適用されます。このフォームを使用しても緊急移転を利用できるとは限りません。緊急移転の利用可能状況についての詳細は、あなたの住宅プロバイダーの緊急移転計画書を参照してください。

必須要件：

- (1) **ドメスティック・バイオレンス、デート DV、性的暴行、ストーカー行為の被害者であること。**
あなたの住宅プロバイダーが、あなたはドメスティック・バイオレンス、デート DV、性的暴行、ストーカー行為の被害者であるという証拠書類をまだ持っていない場合、あなたの住宅プロバイダーはそのような証拠書類を求めることがあります。返答として、あなたは Form HUD-5382 を提出、またはそれに記載されている別の証拠書類のいずれかを提出することができます。
- (2) **あなたが明示的に緊急移転を要請していること。**このフォームを提出することによって、あなたが明示的に緊急移転を要請していることの確認となります。あなたの住宅プロバイダーは、このフォームの提出を求めることができますが、別の書面または口頭による要請を認めることがあります。
- (3) **あなたが現在の住居にとどまると、近い将来さらに暴力の被害を受ける恐れがあるとあなたが合理的に判断した場合。**つまり、移転が認められなかった場合、すぐに暴力にさらされるのではないかと考える理由があること。

または

あなたが性的暴行被害者で、その性的暴行が、移転を要請する前の 90 暦日以内に敷地内で発生したこと。性的暴行被害者である場合、現在の住居にとどまると近い将来さらに暴力の被害を受ける恐れがあるとあなたが合理的に判断したという理由で緊急移転の

Form HUD-5383
(2017/06/30)

支援を受ける資格があるのに加えて、その性的暴行が移転先の物件の敷地内で発生し、かつその性的暴行が移転を要請する前の 90 暦日以内に発生していた場合は、緊急移転の支援を受ける資格が得られることがあります。

証拠書類の提出： 緊急移転を受ける資格があると証明する第三者による証拠書類が手元にある場合、提出しても安全が確保できるのであれば、その証拠書類を住宅プロバイダーに提出することを勧めます。第三者による証拠書類の例として以下のようなものがあげられます。被害者支援機関、ソーシャルワーカー、法的支援提供機関、カウンセラー・牧師、メンタルヘルス専門家、またはあなたが支援を求めたその他の専門家による書状または他の証拠書類。現在有効な接近禁止命令。最近の裁判所命令またはその他の裁判所記録。警察報告書または記録。被疑者である暴力加害者または暴力加害者の家族または友人との通信記録。これには、Eメール、留守番電話メッセージ、テキストメッセージ、及びソーシャルメディア投稿が含まれます。

守秘義務： 緊急移転に関してあなたの住宅プロバイダーに提供されるドメスティック・バイオレンス、デートDV、性的暴行、ストーカー行為事件に関する情報は全て機密扱いとなり、その詳細を共有データベースに入力することは認められていません。住宅プロバイダーの従業員は、あなたに VAWA 保護を許可または拒否することを目的とする場合を除き、これら詳細へアクセスする事は許可されません。かかる従業員はその場合、以下のような開示を除き、この情報をいかなる人物・団体にも開示してはなりません。(i) 期間限定であなたが書面にて同意した開示、(ii) 強制退去または支援打ち切りに関する裁判または審理にて必要な開示、(iii) その他適用法で必要とされる開示。

緊急移転の要請者またはその代理人が記入のこと。

1. 緊急移転を要請している被害者の氏名： _____

2. あなたの氏名（被害者名と異なる場合）： _____

3. 賃貸契約に記載してある他の世帯員の氏名： _____

4. 被害者と共に移転する他の世帯員の氏名： _____

5. 被害者が移転を希望している移転元の住所： _____

6. 被害者の連絡先住所または電話番号： _____

7. 被疑者である加害者の氏名（氏名が分かっており、かつ開示しても安全が確保できる場合）： _____

8. 被害者から見た被疑者である加害者の関係： _____

9. 事件の日時と場所： _____

10. 移転の要請者は、被害者が移転を要請している移転元の敷地内で発生した性的暴行の被害者ですか？ はいの場合、質問 11. を飛ばしてください。いいえの場合、質問 11. を記入してください。 _____

11. 被害者が現在の住居にとどまると、近い将来さらに暴力の被害を受ける恐れがあると考え理由を説明してください。

12. この案内に添えて提出する第三者による証拠書類（任意提出）を全て記載してください。

このフォームに記入した情報は、私の知る限り真実・正確であり、1.に記載の人物はこのフォームに記載された緊急移転の要件を満たしていると証明します。偽情報を提出した場合、プログラム参加資格を失う可能性があり、偽情報の提出を理由として制度利用の拒否、支援打ち切り、または強制立ち退きを受ける場合があることに同意します。

署名 _____ 署名日 _____